

メンテナンス方法マニュアルのご利用について

1. 本サイトでは、弊社が発売したすべての製品のメンテナンス方法を掲載しておりませんので、あらかじめご了承ください。
2. 本サイトのサービスは予告なく中止、または内容を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. 本マニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度表示を参考にして、無理な修理を行わないようにご注意ください。
4. メンテナンスに必要な部品は、あらかじめご購入店や弊社製品取扱店に、ご注文ください。
5. 本メンテナンス動画の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合がございます。
6. 本マニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれらに伴うその他損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
7. 本メンテナンス動画を利用しての修理や調整に伴い製品が破損した場合、保証期間内であっても、無償修理対象外とさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

ローマンシェード クリエティドラム プレーンスタイル

幕体の取付け方(コードアジャスタS)

難易度：☆

対応製品 クリエティドラム ツインワンチェーン / クリエティドラム ツイン / クリエティドラム / クリエティドラム ギアタイプ
 ※すべてプレーンスタイルの場合 ※幕体裏にテープ用リングS、コードアジャスタSが使用されている場合

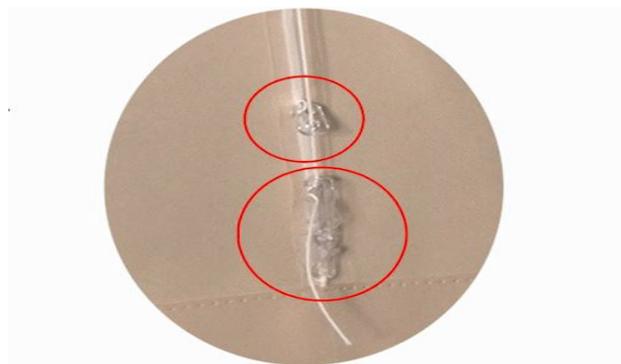
■ 対象期間：2007年10月～

■ 用意する部品：なし

■ 用意する道具：なし

ローマンシェード クリエティドラム プレーンスタイル 幕体の取付け方 (コードアジャスタS)

- 1** 幕体裏にテープ用リング S およびコードアジャスタ S が使用されている場合です。



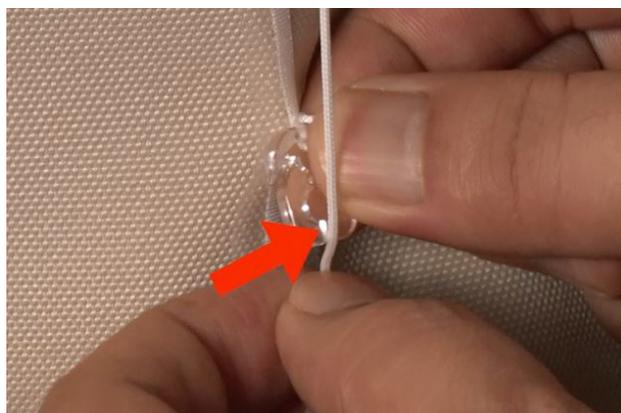
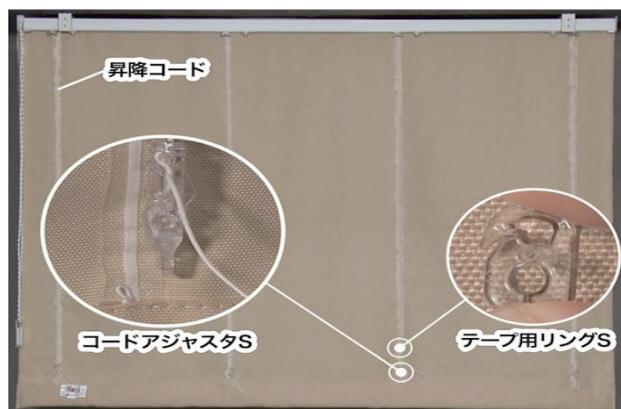
※幕体裏にテープ用リング S
コードアジャスタ S が使用されている場合

- 2** ヘッドレールに幕体を取付けてます。

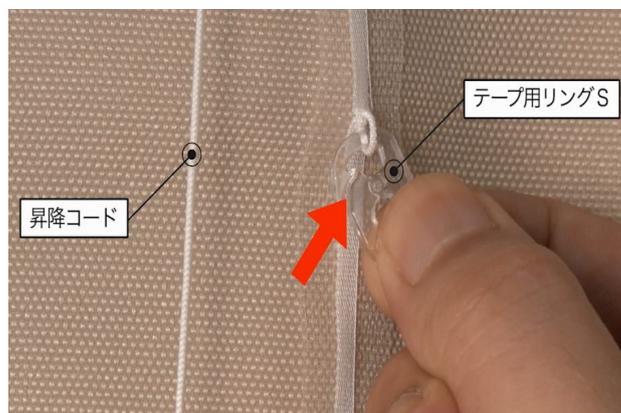
※接着面は面ファスナーになっています。



- 3** ループ付きテープにテープ用リングSを取付けます。昇降コードをテープ用リングSに、リング正面の切り込みから入れ込んで通してください。



- 4** 最上部のリングは、ループ付きテープを装着している穴の方に、昇降コードを切り込みから通してください。



- 5** 最下部のループ部には、コードアジャスタ S を取付けます。すべての昇降コードで同様の作業を行ってください。



- 6** 幕体の端部からウエイトバーを入れ込みます。これで幕体の取付けは完了です。

